

報告事項 1

令和 4 年度重点事業報告

【2025年までの事業方針】

事業方針 1：あらゆる場で役割発揮できる看護職の育成支援

事業方針 2：地域包括ケアシステム推進のための看護機能の強化

事業方針 3：看護職の確保・定着のための働き続けられる職場環境づくりの推進

事業方針 4：福島県看護協会組織・経営基盤の強化

事業方針 1 に対する重点事業は、

「看護師のクリニカルラダー（JNA 版）導入推進」、「施設における安全な看護提供のための感染に関する研修」、「看護師基礎教育 4 年制化の必要性の周知及び課題の検討」として取り組んだ。

○看護実践能力の評価となる「看護師のクリニカルラダー（JNA 版）」の導入は、看護の質担保につながるため、導入推進に向け、クリニカルラダー関連の研修を 4 研修実施した。延べ 95 施設 195 名が受講した。さらに、導入及び活用推進を目的とした交流会を開催し、34 名が参加した。200 床以下の医療機関、訪問看護ステーション、高齢者介護施設での導入事例報告を聴いた。グループワークでは、報告より導入等に関する課題や対策について情報交換することができ、導入推進に向けた手がかりを得る交流会となった。

○感染管理の基本と施設での感染予防についての研修を開催し、51 名が参加した。演習を組み込んだ研修であり具体的な対応について学び、これからの活動に活用できると、参加者のほとんどが評価した。

○県の受託事業である看護力向上支援事業において、感染領域の支援施設を 5 施設に増やし実施した。それぞれの施設に感染管理認定看護師が支援に入り、各施設において 5 回にわたり感染対策に関する研修会や施設内ラウンドを実施した。5 施設及び支援した認定看護師からは、以前に比べ感染への対応が改善したと報告された。

○昨年度に引き続き「看護師基礎教育を考える集い」を開催し、19 名が参加した。日本看護協会の常任理事からの看護基礎教育の「4 年制化」の必要性に関する講演を聴いた後、グループワークを実施した。参加者のほとんどが実習を受け入れている施設からの参加であったため、この 4 年制化を推進にあたり実習を受け入れる側の体制や教育についての課題について意見交換がなされた。安心して看護を学べる環境について考える機会となった。

事業方針 2 に対する重点事業は、

「看護管理者と行政保健師の支部におけるネットワーク作り」、「各職能委員会の連携による課題への対応」、「“まちの保健室”活動の在り方の検討」として取り組んだ。

○地域包括ケアシステム推進において、地域の健康課題は、地域の実情に応じた対策を検討し解決することが求められるため、地域で活動している保健師と医療機関等の看護管理者との懇談会を 6 支部において開催した。具体的な活動内容と地域の健康指標の現状について共有することができた。

懇談会を通し、行政保健師と医療機関の看護管理者との顔の見える関係作りができた。

○母子の地域包括ケアシステム推進に向け、福島県の母子支援の現状の理解と「母子のための地域包

括ケア病棟推進に向けた手引き」の周知および活用推進を目的に保健師・助産師合同職能集会を開催した。病院・行政・地域の立場から母子支援の現状について情報提供を受けた。また、日本看護協会常任理事から「母子のための地域包括ケア病棟推進に向けた手引き」についての講演を聴き、「手引き」について理解を深めることができた。

- 医療的ケア児への支援については、「医療的ケア児の在宅移行に関するガイドライン」の周知促進に向け、「看護職と多職種が協力して医療的ケア児の在宅移行を進めるために」をテーマに、三職能合同職能集会を開催した。医療的ケア児に関わっている NICU 看護師、訪問看護師及び医療的ケア児コーディネーター、行政のそれぞれの立場からの報告等を受けることで、ガイドラインの周知につながったと評価する。
- 「まちの保健室」活動の在り方検討については、まずコロナ禍における活動状況について把握した。ほとんどの支部で 1 回以上実施し、昨年度より参加者が増加した。中には行政と共に実施した支部もあり、感染対策に関する役割分担を行いながら実施した。また、看護職だけではなく栄養士や薬剤師、理学療法士等の他職種と連携し、地域住民に合わせた保健指導を提供する支部が増えつつある。今後は、さらに他職種との連携を強化した活動についても検討していきたい。

事業方針 3 に対する重点事業は、

「労働安全衛生ガイドライン等の周知及び活用推進」、「看護職の人材確保活動の更なる強化」、「若年層への看護に関する情報発信」として取り組んだ。

- 働き続けられる職場環境づくりに向けた研修会を開催し、グループワークを通して管理者同士の交流を図ることができた。そこでは、日本看護協会が提案する「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」について理解を深めた。さらに、現状と課題について話し合い、働き続けられる職場環境の整備へのヒントを得ることができた。
- 日本看護協会との共催である「看護の日」の事業では、日本看護協会で作成した「看護の日」のロゴマーク入りラッピングバスの運行（郡山市・須賀川市内）や県内二つの高校においてイベントを実施し情報発信を行った。さらに、当協会の事業として、高校生を対象に「看護を知ろう 2022！」を開催し、現役の看護職から看護の仕事についての報告と看護への進路に関する説明を行った。高校生にとっては、有益な情報発信となり良い評価を受けた。

事業方針 4 に対する重点事業は、

「入会促進の強化」、「協会組織強化に向けた看護管理者との連携」、「創立 35 周年記念行事」、「福島県看護協会 看護の目指す姿と活動の方向性の中間評価」として取り組んだ。

- 支部での看護管理者懇談会を活用し、福島県看護協会会員の現状等について説明し、入会促進への協力を得た。また、県内の看護師養成施設 13 校へ役員が訪問し「職能団体の意義」について説明し入会を促進した。さらに、協会事務局の各課においても入会促進への計画を立案し実施した。しかし、会員数は前年度より減少している結果となり、今後、更なる入会促進の強化が必要である。
- 創立 35 周年記念誌の発行、記念式典の開催を行いこれまでを振り返ることができた。
- 各委員会や各担当部署で「福島県看護協会の目指す姿と活動の方向性」に関する中間評価を行った。活動の方向性に沿った事業展開と不足している事業が明確となった。

事業報告

1 教育及び学会等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

事業内容	実績	備考
<p>1) 継続教育に関する事業</p> <p>(1) 看護専門職として豊かな人間性と高い倫理観を養う研修</p> <p>(2) 対象者を全人的な視点で捉え、生活の質を高めるための看護実践能力を養う研修</p> <p>(3) 対象者の意思決定を支え、個別性に配慮した看護を実践する能力を養う研修</p> <p>(4) 看護職としての専門性を高め、多職種と協働する能力を養う研修</p> <p>(5) 看護実践に活用できる研究的・科学的な思考ができる能力を養う研修</p> <p>(6) 多様なニーズを持つ個人、家族、地域住民に対して質の高い組織的看護サービスを志向するマネジメント能力を養う研修（管理者の育成）</p> <p>(7) クリニカルラダー関連研修</p> <p>(8) 認定看護管理者教育課程</p> <p>① 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 114時間 定員90名</p> <p>② 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 186時間 定員40名</p> <p>③ 令和3年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了者フォローアップ</p> <p>④ 令和3年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者実践報告会</p> <p>(9) 職能別研修</p> <p>① 保健師研修</p> <p>② 助産師研修</p> <p>③ 施設・在宅看護師研修</p> <p>(10) 委託研修</p> <p>① 福島県委託研修 12件（新研修3件含む） 高齢者介護施設等における感染対策 新人看護職員研修（感染対策の追加） 専任教員養成講習会</p> <p>② 日本看護協会委託研修 3件</p> <p>(11) 教育委員会の開催 年8回以内</p> <p>(12) 認定看護管理者教育課程の企画・運営・評価</p> <p>① 認定看護管理者教育課程運営委員会の開催 年8回以内</p> <p>② 各認定看護管理者教育課程の受講決定及び修了審査</p>	<p>1) 別紙資料「研修実施状況」参照</p> <p>(1) 4研修 250名受講</p> <p>(2) 10研修 1,246名受講</p> <p>(3) 10研修 1,332名受講</p> <p>(4) 4研修 391名受講</p> <p>(5) 6研修 306名受講</p> <p>(6) 6研修 344名受講</p> <p>(7) 4研修 195受講</p> <p>(8)</p> <p>① 5月31日～7月8日 19日間（114時間） 97名受講/97名修了</p> <p>② 8月31日～10月28日（186時間） 41名受講/41名修了</p> <p>③ 令和4年7月27日 69名参加 対象者91名</p> <p>④ 令和4年8月26日 報告者35名 対象者37名 看護職責任者4名、ファシリテーター8名、運営委員2名</p> <p>(9)</p> <p>① 10月3日開催 12名受講</p> <p>② 6月3日開催 24名受講</p> <p>③ 8月23日開催 26名受講</p> <p>(10)</p> <p>① 11研修 935名受講</p> <p>専任教員養成講習会 5月23日～11月30日の115日間 （31単位660時間） 29名受講/29名修了</p> <p>② 3研修 371名受講</p> <p>(11) 8回開催</p> <p>(12)</p> <p>① 8回開催</p> <p>② 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 受講決定4月27日、修了審査8月26日、 修了式10月5日 97名修了 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 受講決定5月27日、修了審査12月23日、 修了式1月18日 41名修了</p>	<p>1) 活動実績報告参照</p>
<p>2) 看護学会に関する事業</p> <p>(1) 福島県看護学会開催</p> <p>(2) 学会委員会の開催 年8回以内</p> <p>(3) 支部看護研究発表会の推進 看護研究発表会の開催 6支部</p> <p>(4) 看護職の学会に関する周知</p>	<p>2)</p> <p>(1) 開催日：11月24日 参加者：131名参加（来館77名 Web54名） メインテーマ：新しい時代に求められる看護の本質</p> <p>(2) 7回開催</p> <p>(3) 支部事業参照</p> <p>(4) 協会内にポスター掲示</p>	
<p>3) 教育環境の整備に関する事業</p> <p>(1) 図書文献等整備、貸出、文献検索の支援</p> <p>(2) 視聴覚教材の整備</p> <p>(3) コンビニ収納サービス</p> <p>(4) 教育研修管理システムの運用</p> <p>(5) 教育研修管理システムの課題への対応検討</p>	<p>3)</p> <p>(1) 購入：図書52冊 贈呈・寄贈：図書54冊、報告書等135冊 購読雑誌：18誌</p> <p>(2) なし</p> <p>(3) 利用中</p> <p>(4) 運用中</p> <p>(5) 案内チラシにて周知を実施</p>	

事業内容	実績	備考
4) 医療機関における看護力向上支援事業(県より委託) 感染管理領域の支援施設の拡大	4) 対象施設：200床未満の病院、介護老人保健施設、単科の精神科病院 事業周知チラシにて周知を実施 要望書募集：3月中旬から4月上旬(対象施設) 認定分野：皮膚・排泄ケア、感染管理、摂食・嚥下障害看護、がん化学療法看護、透析看護、認知症看護他 参加施設：12~14施設 方策検討会：6月1日(木) 支援期間：6月下旬から11月迄、月1回 フォローアップ研修：12施設実施(7月から10月) 報告会：12月13日(水)	4) 活動実績報告参照

2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業(公益目的事業)

事業内容	実績	備考
1) 働き続けられる労働環境づくりの推進に関する事業 (1) 働き続けられる職場づくり支援 ①社会経済福祉委員会の開催 年8回以内 ②看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドライン(ヘルシーワークプレイス)活用の推進 ③ヘルシーワークプレイスの活用実態調査結果とガイドライン活用の周知のための交流会 ④ヘルシーワークプレイスの実現に向けての医療機関・施設等への研修会実施(県より委託) ⑤看護職の賃金モデル実務者研修	1) (1) ①8回開催 ②研修会にてガイドラインの推進を図る ③研修会にて5要因からテーマを選択し情報交換を行うなど交流を図る ④看護職のヘルシーワークプレイス研修会 開催日：11月14日 参加者19名 ⑤9月27日開催 受講者35名	④活動実績報告参照 ⑤活動実績報告参照
2) ナースセンター(無料職業紹介所)における看護職の就業支援・定着の促進に関する事業(県より委託) (1) 未就業看護職員の実態と就業希望条件等の把握及び看護職員需要施設の把握 ①ナースセンターへの届出努力義務の周知・啓発 ②看護師等の離職時等の届出制度(とどけるん)による名簿の作成 ③求人登録施設の名簿作成及び管理 ④求人開拓のための施設訪問・マッチング事業 (2) 就業に関する相談指導 ①ハローワーク巡回相談の実施 ②ナースセンター・サテライトにおける相談対応 ③ナースセンター・サテライト・ハローワーク連携事業の実施	2) (1) ①5月・新聞広告1社に「とどけるん」を掲載 6月・ナースセンターだよりに「とどけるん」を掲載 12月・新聞広告2社に「とどけるん」を掲載 2月・ナースセンターだより「とどけるん」を掲載 3月・雑誌広告1社に「とどけるん」を掲載 ・交通広告4駅にポスター、デジタルサイネージ「とどけるん」を掲出 ・テレビ広告1局にポスター「とどけるん」を放映 ナースセンターグッズに「とどけるん」を掲載 ②登録者数 500名/年 届出登録からのeナースセンター 登録者数 36名/年 応募者数 44名/年 就職者数 62名/年 ③名簿作成者数 5,140件/年 ④求人開拓施設訪問 81件/年 (2) ①福島、二本松、郡山、須賀川、白河、会津若松、喜多方、相双、いわき、小名浜の10ハローワークにて巡回相談会を実施 相談件数 271件/年 ②ナースセンターでの相談件数(全体) 求職者 4,407件/年 求人施設 2,368件/年 内)いわきサテライトでの相談件数 求職者 892件/年 求人施設 280件/年 ③ハローワーク福島 126件/年 ハローワーク郡山 31件/年 ハローワークいわき 15件/年 ハローワーク会津若松 5件/年 ・ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議 開催日：6月9日	2) 活動実績報告参照

事業内容	実績	備考
<p>④ハローワーク求人情報のオンライン利用提供 ⑤ナースセンターといわきサテライトによる定期会議の開催 (3) 新しい医学、看護に関する情報の提供 ① 看護職の再就業支援研修の実施</p> <p>② 新興感染症・大規模災害発生等非常時に活躍する応援看護職研修の実施</p> <p>③ふくしま応援看護職登録簿の作成と登録、登録制度の周知 (4) 看護職の働き方フォーラムの開催 (5) 看護職員リフレッシュ研修の開催 (6) 中央ナースセンターとの連携</p> <p>①第6次NCCSによる求人・求職情報の登録管理・支援・運用 ②eナースセンター(システム)の運用 (7) ナースセンター運営会議の開催 年1回 7～8月 (8) 登録看護職及び届出登録者の就業動向調査 年1回 4～5月</p>	<p>出席者：1名 会場：福島県自治会館 ・福島労働局人材確保対策推進協議会 開催日：7月12日 出席者：1名 会場：福島合同庁舎</p> <p>④オンライン利用 0件/年 ⑤10回Web会議</p> <p>(3) ①内容：講義、演習 1コース(郡山会場) 開催日：6月28日～6月29日 受講者：5名 2コース(福島会場) 開催日：8月30日～8月31日 受講者：6名 3コース(郡山会場) 開催日：10月18日～19日 受講者：7名 4コース(いわき会場) 開催日：11月7日～8日 受講者：6名 全コース受講者：24名 就業者：12名(就業率50%) ②内容：講義、演習 郡山会場(ふくしま医療機器開発支援センター) 開催日：9月20日～21日 受講者：27名 ※台風の影響による研修開催時間の変更 福島会場(コラッセふくしま) 開催日：9月27日～28日 受講者：30名 いわき会場(いわき産業創造館) 開催日：10月11日～12日 受講者：8名 登録者計66名 ③登録者数：66名 登録制度の周知：57市町村に制度案内 (4) 看護職の働き方フォーラム 11月18日実施 申込52名、参加者33名 (キャンセル者9名、無連絡欠席10名) (5) 看護職員リフレッシュ研修 12月19日実施 申込66名、受講者49名 (キャンセル者12名、無連絡欠席5名) (6) 5月 ナースセンター事業担当者会議 開催日：5月20日(Web) 出席者：3名 8月 都道府県ナースセンター就業相談員研修 開催日：8月26日(Web) 出席者：3名 ④4月より実施 ②4月より実施 (7) 福島県ナースセンター事業運営委員会 開催日：8月26日 出席者：委員9名、県1名、協会事務局4名 (8) 就業動向調査 調査期間：5月9日～5月23日 調査対象： ①eナースセンター求職登録者 271名 (令和4年3月31日現在の求職登録者) 回答者120名、回答率44.9% ②「とどけるん」登録者 182名 (令和3年4月1日から令和4年3月31日までの登録者) 回答者46名、回答率26.7%</p>	

事業内容	実績	備考
<p>(9) ナースセンター広報活動(周知活動)</p> <p>①ナースセンターだよりの発行 年2回・求人情報の発行 年4回</p> <p>②ホームページ・リーフレット・その他PRグッズによる広報</p> <p>③施設訪問</p>	<p>(9)</p> <p>①ナースセンターだよりの発行 (6月発行) No.111 4,000部発行 (2月発行) No.112 3,000部発行 福島県看護職求人情報 (6月発行) 6月 3,000部発行 (9月発行) 9月 2,000部発行 (11月発行) 11月 2,000部発行 (2月発行) 2月 3,000部発行</p> <p>②ホームページアクセス件数 4,721件/年</p> <p>その他広報</p> <p>4月・交通広告1社にナースセンターのハーフラッピングバスを福島市、郡山市内で運行(年間各1台) ・交通広告1社にナースセンターの戸袋ステッカーバスを福島市、郡山市内で運行(年間各10台)</p> <p>5月・新聞広告1社に掲載</p> <p>6月・ナースセンター執務室にナースセンターキャラクターのガラスシート加工 ・グッズ ウェットティッシュ作成、配布 ・グッズ シャープペン作成、配布</p> <p>7月・グッズ フェイスマスク作成、配布 ・グッズ ホットアイマスク作成、配布 ・グッズ 3色ボールペン作成、配布</p> <p>10月・グッズ マフラータオル作成、配布 ・グッズ 手提げ袋作成、配布</p> <p>12月・新聞広告2社に掲載 ・グッズ シャープペン作成、配布 ・グッズ 3色ボールペン作成、配布 ・ナースセンターキャラクター追加作成</p> <p>1月・グッズ ホットアイマスク作成、配布 ・グッズ ウェットティッシュ作成、配布</p> <p>3月・雑誌広告1社に掲載 ・テレビ広告4局にCM放映 ・交通広告4駅にポスター、デジタルサイネージを掲出 ・グッズ 付箋作成、配布</p> <p>③12月県内学校、専門学校21校へ「はたらくサポートブック」を配布</p>	
<p>3) 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業(日本看護協会より委託)</p> <p>(1) 潜在看護職研修事業</p> <p>(2) 看護職員離職防止相談事業</p>	<p>3)</p> <p>(1) 2) (3) ②と同じ (ナースセンター事業の応援看護職研修)</p> <p>(2) 相談窓口開設 期間: 2022年4月~2023年3月 相談件数 7件/年 専門相談員対応 1件/年</p>	

3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業(公益目的事業)

事業内容	実績	備考
<p>1) 看護業務に関する事業</p> <p>(1) 保健師職能に係る検討</p> <p>①保健師職能委員会の開催 年8回以内 ②地区別職能委員長会 年1回 ③全国職能委員長会 年2回</p> <p>(2) 助産師職能に係る検討</p> <p>①助産師職能委員会の開催 年8回以内 ②助産師職能集会 年1回</p> <p>③地区別職能委員長会 年1回 ④全国職能委員長会 年2回 ⑤第53回日本看護学会学術集会</p> <p>(3) 病院看護師職能に係る検討</p> <p>①病院看護師職能委員会の開催 年8回以内</p>	<p>1)</p> <p>(1)</p> <p>①8回開催 ②10月7日(山形) ③9月8日(Web)、3月3日</p> <p>(2)</p> <p>①8回開催 ②12月10日 参加者17名 院内助産導入について ③10月7日(山形) ④9月8日(Web)、3月3日 ⑤11月8日、9日(幕張メッセ) 「A県における2020年度アドバンス助産師更新の現状調査」</p> <p>(3)</p> <p>①8回開催</p>	

4 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	実績	備考															
<p>1) 在宅ケアと訪問看護の推進に関する事業</p> <p>(1) 協会立訪問看護ステーション及び居宅介護支援ステーションの運営</p> <p>①訪問看護・居宅介護支援ステーション運営委員会の開催 年1回</p> <p>②所長会議開催 月1回</p> <p>③訪問看護・居宅介護支援ステーションの環境整備</p> <p>④利用者の拡大</p> <p>⑤利用者満足度調査</p> <p>⑥職員研修の実施</p> <p>⑦看護手順の見直し</p> <p>⑧協会立訪問看護ステーションにおけるBCPの作成</p> <p>(2) 訪問看護人材育成</p> <p>①訪問看護人材育成研修</p> <p>②訪問看護に関する情報提供・相談支援</p> <p>(3) 地域包括ケアシステムへの取組み</p> <p>①医療的ケア児支援のためのガイドラインの活用推進のための合同職能委員会(再)</p> <p>②母子のための地域包括ケアシステム推進のための合同職能委員会(再)</p> <p>③地域医療・在宅ケア関係者とのネットワークづくりの推進</p> <p>④訪問看護の地域への普及・啓発活動の取り組み強化</p> <p>(4) 介護保険制度関係情報の提供 介護保険制度関連情報の収集・整理・提供（診療報酬・介護報酬）</p> <p>(5) 関係団体との連携支援</p> <p>①福島県訪問看護連絡協議会との連携（再）</p> <p>②福島県・市町村・国保連・福祉関係事務局等との連携</p> <p>(6) 日本看護協会・日本訪問看護財団等との連携</p> <p>①都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議</p> <p>②総会・大会等出席</p>	<p>1)</p> <p>(1)</p> <p>①11月29日(火)</p> <p>②11回開催</p> <p>③しゃくなげ訪問看護ステーション（福島）の事務室整備（コロナ対策として仕切りパーテーション撤去）</p> <p>④訪問看護実施状況（年間）</p> <table border="1" data-bbox="762 497 1166 640"> <thead> <tr> <th></th> <th>福島</th> <th>三春</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療保険</td> <td>1,330</td> <td>886</td> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>2,767</td> <td>2,622</td> </tr> <tr> <td>自費</td> <td>39</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計（回）</td> <td>4,136</td> <td>3,514</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤調査期間：10月1日～11月30日 回収数/対象者数：（福島）52/64件 81.3% （三春）45/49件 91.8%</p> <p>⑥職員研修 実施日：6月25日(土) 参加者：福島7名、三春4名 内容：看護ケアマニュアル</p> <p>⑦3月手順見直し終了</p> <p>⑧3月作成終了</p> <p>(2)</p> <p>①別紙資料「研修実施状況」参照</p> <p>②随時対応</p> <p>(3)</p> <p>①5月19日(再)、9月14日(再)</p> <p>②5月19日(再)</p> <p>③随時対応</p> <p>④地域連携、訪問活動強化</p> <p>(4)</p> <p>県の所轄より得た情報を関係者へ提供</p> <p>(5)</p> <p>①7月7日(再)</p> <p>②公職一覧に記載</p> <p>(6)</p> <p>①開催日：11月18日(金) (Web) 出席者：1名</p> <p>②日本訪問看護財団 訪問看護サミット2022 (Web) 開催日：11月12日(土) 出席者：2名</p>		福島	三春	医療保険	1,330	886	介護保険	2,767	2,622	自費	39	6	計（回）	4,136	3,514	<p>1) 活動実績報告参照</p>
	福島	三春															
医療保険	1,330	886															
介護保険	2,767	2,622															
自費	39	6															
計（回）	4,136	3,514															
<p>2) 助産師出向支援事業（県より委託）</p> <p>(1) 助産師出向支援事業協議会の開催</p> <p>(2) 出向事業の充実</p>	<p>2)</p> <p>(1) 協議会 委員 10名</p> <p>第1回 5月18日 出席者 9名</p> <p>第2回 9月21日 出席者 10名</p> <p>第3回 2月15日 出席者 9名</p> <p>(2)</p> <p>①コーディネーターの選定と活動 配置：コーディネーター1名 活動：広報活動 施設訪問 事業実施のためのコーディネーター協議会への活動報告</p> <p>②出向実践事例 事例1 期間：6月1日～8月31日 出向助産師数：1名 出向元：公益財団法人星総合病院 出向先：医療法人岡崎産婦人科</p>	<p>2) 活動実績報告参照</p>															

事業内容	実績	備考
	③助産師出向支援事業交流会 開催日：2月15日 参加者：12名 テーマ：福島県助産師出向支援事業をふりかえり助産師育成を考える	
3) 地域における保健・医療・福祉関係各種会議への参加	3) 各支部で参加	
4) 「看護の心」普及推進に関する事業 (1) 看護の日・看護週間事業 ①スマートフォンを活用した中学生・高校生への看護職の周知 ②日本看護協会のラッピングバス運行を活用した看護の発信 1回 (2) 高校生の一日看護体験 (県より委託) (3) 高校生の一日看護体験報告会 (県より委託)	4) (1) ①スマートフォンを活用した中学生・高校生への看護職の周知 5月1日～31日 ②5月12日須賀川創英館高等学校で出発式及び看護の出前講座を開催、安積黎明高等学校でイベント開催 参加者 44名 (2) ①高校生の一日看護体験 Web 事業説明会 開催日：4月15日 参加施設：51病院 参加者：62名 ②高校生の一日看護体験中止 (3) 代替オンラインイベントの開催 看護を知らう！2022 開催日：10月8日 参加者：50名	
5) 地域保健活動への支援強化に関する事業 (1) 普及啓発 保健医療に係る普及週月間に関連した情報提供 (2) 看護実践活動支援 (まちの保健室) ①まちの保健室の開催 ②担当者連携会議の開催 ③担当者研修会の実施 (3) 地域住民、学校等への看護サービス普及推進 ①看護に関する出前講座・出前授業の周知及び実施 (県より委託) (4) 県・団体行事への看護職の協力 ①チャレンジふくしま県民運動フェスタ 2022への参加 ②健康長生き生き県民フェスティバルへの参加 ③各種イベント対応	5) (1) 協会内にポスター等の掲示 (2) ①支部開催9回 利用者 565名 相双支部3回 利用者 246名 会津支部1回 利用者 47名 郡山支部2回 利用者 52名 県南支部2回 利用者 183名 いわき支部1回 利用者 37名 ②9月6日開催 12名参加 ③10月28日開催 12名参加 (3) ①24校で実施 参加者 1,311名 (他教員 78名参加) 小学校5校 参加者 250名 (他教員 19名) 中学校8校 参加者 458名 (他教員 34名) 高校11校 参加者 603名 (他教員 28名) (4) ①なし ②なし ③なし	①活動実績報告参照
6) 災害看護に関する事業 (1) 災害看護支援体制整備 ①災害看護委員会の開催 年8回以内 ②災害支援マニュアルの周知 ③災害支援ナースハンドブック活用の周知 (2) 地域防災活動への協力 (3) 防災活動・原子力防災活動への参加 ①県防災会議への出席 ②総合防災訓練・原子力防災訓練への参加 (4) 災害支援ナースの育成・周知 (5) 災害支援ナース登録推進及び登録証の発行 (6) 県民保護に関する協力への体制づくり ①指定地方公共機関の役割の推進 ア 関係機関会議出席 イ 災害支援マニュアルに基づく活動 (7) 福島県内で災害が発生した場合県内の災害支援ナースの派遣 (8) 日本看護協会との連携 ①福島県で災害が発生した場合災害支援ナースの派遣依頼	6) (1) ①8回開催 ②災害支援マニュアルを改訂し、災害支援ナース全員 (169名) と登録施設に配布 ③新規登録者 20名に配布 (2) 県・市町村との災害医療協定とその活動 (災害支援ナースの派遣等) (3) 県原子力防災訓練に係る Web 会議 ①7月19日、8月23日 ②9月27日 (相双支部の災害支援 NS) Web 参加 (4) 別紙資料「研修実施状況」参照 (5) 登録更新 149名、新規登録 20名、計 169名 (6) ① ア 随時出席 イ 活動協力 (7) なし (8) ①なし	

事業内容	実績	備考
②他県で災害が発生した場合要請等に基づく災害支援ナースの派遣 ③日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練の実施 ④新型コロナウイルス感染症対応看護職員等人材派遣調整事業「広域人材調整事業」	②なし ③開催なし ④広域人材調整の対応窓口の設置(担当者の配置) 広域人材調整に関するマニュアル作成 35施設へ事業内容とマニュアル説明	
7) 災害復興支援に関する事業 (1) 大規模災害時の義援金活動等の実施	7) (1) 実施なし	

5 施設の貸与に関する事業(公益・収益目的事業)

事業内容	実績	備考
1) 施設の貸与に関する事業 会館・駐車場管理	1) 会館貸出9件(公益6件、収益3件)	

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業(公益目的事業)

事業内容	実績	備考
1) 広報に関する事業 (1) 情報提供の充実 ①機関紙「協会だより」の発行 年5回 ②広報出版委員会の開催 年8回以内 ③ホームページの掲載内容の充実 (2) 社会に対する広報活動の充実 マスコミ等への積極的な働きかけ	1) (1) ①128号 5月31日発行 12頁 12,200部 129号 8月12日発行 12頁 12,250部 広告1件 130号10月25日発行 10頁 12,600部 広告1件 131号 1月25日発行 12頁 12,500部 132号 3月23日発行 12頁 12,350部 広告1件 ②5回開催 ③広報委員会でホームページに関する意見交換 ホームページリニューアル 3月31日 ユーザーアクセス数 年間46,807件 (2) 新聞掲載記事 「赤十字運動月間」「世界禁煙デー」「地震が起きた時の備え特集」「コロナ禍でがんばる若者にエールを…」「福島県高校生ミライエール特集」「がん征圧月間特集」「県民健康の日」「第18回メディカルクリエーションふくしま2022」「年賀あいさつ」	1) (1) 活動実績報告参照
2) 施設管理に関する事業 (1) 施設の維持運営 施設の設定整備 (2) 機器類の運用管理 機器類の維持管理 (3) 施設内清掃管理 清掃管理委託 (4) 会館運営管理体制 ①会館運営・維持管理 ②会館維持等負担金事務等	2) (1) ・空気環境測定(奇数月) ・害虫防除(偶数月) ・消防用設備等点検 5月、11月 ・昇降機定期検査 4月 ・昇降機点検 6月、9月、12月、3月 ・電気設備点検 6月 ・ロスナイ及び空調フィルター清掃 5月、11月 ・定期床清掃 3月 ・植栽手入れ 7月 ・機械除草 6月、8月、10月 ・職員による除草・外構掃除 5～11月 ・特殊建築物定期調査(検査) 8月 ・みらいホール天井修繕 5月 ・みらいホール非常灯取替 5月 ・ナースセンター執務室環境整備(間仕切壁撤去及び空調機新設) 5月 ・階段下折りたたみ扉取付 10月 (2) 駐車場料金精算機保守(隔月) (3) 館内清掃(毎日) (4) ①会館設備修繕について運営会議で検討 ②会館維持等負担金事務等の執行 負担金納入者 1,364名 一括納入者(50,000) 299名 分割納入者(12,500) 922名 分割納入者(20,000) 64名 分割納入者(25,000) 45名 分割納入者(37,500) 31名 分割納入者(40,000) 2名	

事業内容	実績	備考
③寄付協力依頼活動	分割納入者 (60,000) 1名 ③ 3件	
3) 渉外に関する事業 (1) 県民への保健・医療・福祉に関する情報提供 ①各種ポスター・パンフレットの作成・掲示・配布 ②健康週間行事に関する知識の普及 (2) 関係団体との連携促進 ①関係機関、団体との連携協力 ア 関係機関、団体事業への協力 イ 会議等への出席 ウ 看護職員の派遣、推薦 ②関係機関、団体事業等への共催・後援・協賛の協力 ア 共催 イ 名義後援 ウ 協賛	3) (1) ①ポスター掲示 40件 ②第二次健康ふくしま21計画への協力(イエローグリーンキャンペーン受動喫煙への協力にてバッジ配布等) (2) ①公職への出席 ② ア 共催 1件 イ 名義後援 25件 ウ 協賛 0件	

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業 (相互扶助など事業)

事業内容	実績	備考
1) 会員の福利厚生…福島県看護協会 (1) 会長表彰 (2) 叙勲、褒章、各表彰候補者の推薦 (3) 弔慰見舞 (4) 災害見舞 (5) リフレッシュ事業(ディズニーリゾート利用)の再開 (6) 会館駐車場休日等使用優待事業	1) (1) 看護功労者表彰 開催日: 10月29日 場 所: 福島県看護会館みらい 受賞者: 協会長表彰者総数 104名 看護団体活動功労者表彰 15名 優良看護(永年)職員表彰 67名 優良看護補助者表彰 22名 (2) 瑞宝単光章 坂元和子 産科医療功労者厚生労働大臣表彰 野地妙子 日本看護協会会長表彰 佐藤順子 白石とも子 (3) 物故会員 2名 船木英子 5月21日死亡 県北支部 菅野香代子 1月7日死亡 会津支部 (4) 3件 地震による被災 県北支部3件 (5) 利用券122枚発行 69枚利用 (6) 2,150枚配付(会員施設・個人会員) 上記のほか、岩瀬書店と覚書を締結し、書籍等購入時に会員特典が付与される福利厚生事業を令和5年4月より実施することとした。	
2) 会員の福利厚生…日本看護協会 (1) 看護職賠償責任保険制度の理解と加入促進 (2) 年金理解・資産形成支援サービスの周知 (3) 「長期収入サポート制度」の周知(保険料が割安な団体保険) (4) 「親子のちから」の周知(保険料が割安な団体保険)	2) (1) 会員へ周知、随時申込用紙配布 ホームページ掲載 (2) 会館内資料掲載、ホームページ掲載 (3) 〃 (4) 〃	

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業 (法人管理)

事業内容	実績	備考
1) 円滑な組織運営に関する事業 (1) 諸会議の開催に関すること ①総会 年1回	1) (1) ①開催日: 6月22日 出席正会員数: 10,062名 内訳(出席89名、代理人選任9,920名、議決権行使53名) 正会員総数11,939名の過半数で総会成立 提出した第一号議案から第三号議案まで賛成過半数を以って議決された。 第一号議案: 令和3年度決算報告及び監査報告 第二号議案: 令和4年度改選役員及び推薦委員	

事業内容	実績	備考
<p>②理事会 年6回 ③常務理事会 年12回以内 ④推薦委員会 ⑤選挙管理委員会 ⑥研究倫理委員会（必要時） ⑦活動実績報告書の作成</p> <p>(2) 支部との連絡調整 ①支部長会 年2回以上 ②支部運営に関する諸連絡会議(再) ③看護管理者支部懇談会</p> <p>(3) 看護管理者等との情報交換 ①看護に関する懇談会</p> <p>②看護管理者新春の集い 1月</p> <p>(4) 会員登録に関する管理・運用 ①会員データの活用・管理 ②会員管理システム（ナースシップ）の活用 ③会員証交付（日本看護協会と共通）</p> <p>(5) 協会・事務局運営体制の整備 ①諸規程等の整備</p> <p>②各委員会等普通傷害保険加入</p> <p>(6) 職員の資質向上と福利厚生 ①看護学会・研修会等の参加 ②職員の研修会参加</p> <p>③表彰</p> <p>(7) 他職能団体との連携 ①福島県保健師長会との懇談会 年1回 ②福島県助産師会との懇談会 年1回 ③日本精神科看護協会福島県支部との懇談会 年1回 ④福島県看護学校協議会との懇談会 年1回 ⑤福島県訪問看護連絡協議会との懇談会 年2回 ⑥福島県看護連盟との合同役員会 年2回 ⑦福島県医療関係四団体との懇談会 年1回</p>	<p>の選出について 第三号議案：2023年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について 報告事項1：令和3年度事業報告 報告事項2：令和4年度重点事業及び事業計画 報告事項3：令和4年度収支予算</p> <p>②7回開催 ③11回開催 ④4回開催 ⑤2回開催 ⑥開催なし ⑦900部作成</p> <p>(2) ①2回開催 ②再 ③7月27日（相双）、9月16日（県南）</p> <p>(3) ①看護管理者懇談会 ・看護職の処遇改善（日本看護協会会長講話） 開催日：5月20日 参加者：87名 開催方法：参集とweb ・会員確保のための各施設の取り組みと課題 開催日：10月11日 参加者：23名 ・看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する緊急勉強会 開催日：3月8日 参加者：40名（20施設）</p> <p>②看護管理者新春のつどい 開催日：1月6日 参加者：51名 講演：看護職の収入増に向けて「看護職員の処遇改善」参議院議員 石田昌宏 日本看護協会における「看護職員の処遇改善」日本看護協会常任理事 森内みね子</p> <p>(4) ①実施 ②実施 ③実施</p> <p>(5) ①制定：監事監査規程 一部改正：公印管理規定、職員就業規則、職員給与規則、理事報酬規則、福島県看護会館みらい使用規程、広告掲載取扱規程 ②令和4年4月1日～令和5年3月31日迄加入</p> <p>(6) ①参加なし ②防火管理講習 6月28日、29日 1名受講 都道府県看護協会図書室担当者研修会（Web） 7月21日 1名参加 社会保険事務講習会 10月25日 2名参加 ③表彰なし</p> <p>(7) ①開催日：7月22日 出席者：協会5名、保健師長会：3名 ②開催日：7月1日 出席者：協会4名、助産師会4名 ③開催日：7月13日 出席者：協会4名、精神科看護協会2名 ④開催日：7月7日 出席者：協会4名、看護学校協議会3名 ⑤開催日：7月20日 出席者：協会5名、訪問看護連絡協議会3名 ⑥開催日：8月4日 出席者：協会6名、看護連盟7名 ⑦開催日：11月9日 協会5名 内容：薬剤師会司会「新型コロナウイルス感</p>	<p>②③通常総会要項参照</p>

事業内容	実績	備考																														
⑧福島県栄養士会との懇談会 年1回 ⑨福島県学校保健会看護教諭部会との懇談会 年1回 (8) 日本看護協会諸会議への出席 ①通常総会・全国職能別交流集会 年1回 ②理事会 年6回 ③法人委員会 年5回 ④地区別法人委員会 年1回(再) ⑤全国職能委員長会 年2回(再) ⑥地区別職能委員長会 年1回(再) ⑦都道府県看護協会支部役員等研修 年1回 ⑧災害看護担当者会議 年1回(再) ⑨医療安全担当役員会議 年1回(再) ⑩教育担当者会議 年1回(再) ⑪都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 年1回(再) ⑫ナースセンター事業担当者会議 年1回(再) ⑬広報担当役員会議 年1回 ⑭図書室担当者会議 年1回 ⑮看護労働担当者会議 年1回 ⑯都道府県看護協会政策責任者会議 年1回 ⑰都道府県看護協会事務担当者会議 年1回 ⑱会員情報管理情報交換会 年1回 ⑲総合周産期母子医療センター看護管理者合同会議 年1回 ⑳全国准看護師理事会 年1回 ㉑全国看護基礎教育担当役員会議 年1回 ㉒認定看護管理者教育機関担当者会議 年1回 ㉓看護サミット 年1回 ㉔都道府県看護協会母子のための地域包括システム推進会議 年2回 (9) 北海道・東北地区協会との連携 北海道・東北地区会長会 年1回	染症に対する各会の対応状況と改題」発表 ⑧開催日：7月12日 出席者：4名、栄養士会2名 ⑨開催日：8月8日 出席者：5名、看護教諭部会4名 (8) ①通常総会：6月8日 幕張メッセ(参集) 全国職能別交流会：6月9日 幕張メッセ ②6回開催 ③5回開催 ④10月6日、7日 山形国際ホテル ⑤9月8日(Web)、3月3日(参集) ⑥10月7日 山形国際ホテル ⑦開催なし ⑧開催なし ⑨開催なし ⑩開催なし ⑪11月18日(Web) ⑫5月20日(Web) ⑬11月10日(Web) ⑭開催なし ⑮5月19日(Web) ⑯9月29日 ⑰開催なし ⑱8月24日(Web) ⑲開催なし ⑳開催なし ㉑11月30日 JNA ホール1名出席 ㉒5月27日(Web) ㉓ライブ配信にて実施 参加せず ㉔7月27日(Web) (9) 9月20日 福島県看護会館みらい																															
2) 組織強化に関する事業 (1) 会員数の増加・拡大 ①未加入看護職員への入会促進(施設訪問)・再入会啓発活動(産休・育休者の実態調査と課題解決に向けた検討) ②新入会員対象配布物(定款・細則)の送付 ③非会員の新人看護職員研修受講料・新人看護職員交流会参加費の無償化 (2) 支部体制の強化 ①支部長会の開催(再) (3) 日本看護協会通常総会に関すること ①通常総会・全国職能別交流集会への出席(再) ②代議員・予備代議員の選出(日本看護協会より委託) ③2022年度代議員研修会開催(日本看護協会より委託) (4) 会員サービスの充実 ①会員等への情報提供	2) (1) 協会役員・職員により会員拡大促進実施 職能別入会者数(3月末現在) <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>入会者</th> <th>入会率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健師</td> <td>366名</td> <td>33.5%</td> </tr> <tr> <td>助産師</td> <td>418名</td> <td>80.1%</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>10,981名</td> <td>62.2%</td> </tr> <tr> <td>准看護師</td> <td>747名</td> <td>12.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,512名</td> <td>49.0%</td> </tr> </tbody> </table> ○役員看護学校へ訪問(2/15~2/28) 職能団体の意義看護協会の役割について ①4月：入会促進の活動計画の検討会 9月：入会促進強化月間 各課にて促進活動(研修会・委員会の冒頭に入会促進案内とリーフレット配布) 10月：看護管理者懇談会にて会員手続き説明会の実施 3月：未加入施設への入会案内の送付 ②実施 ③実施 (2) ①8月18日、10月20日 (3) ①6(法人管理) - 1) - (8) - ①に同じ ②2023年度代議員及び予備代議員を通常総会にて選出 ③開催日：5月20日 出席者：17名 (4) ①	職種	入会者	入会率	保健師	366名	33.5%	助産師	418名	80.1%	看護師	10,981名	62.2%	准看護師	747名	12.0%	計	12,512名	49.0%	前年度末入会者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>入会者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健師</td> <td>378名</td> </tr> <tr> <td>助産師</td> <td>414名</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>11,002名</td> </tr> <tr> <td>准看護師</td> <td>810名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,604名</td> </tr> </tbody> </table>	職種	入会者	保健師	378名	助産師	414名	看護師	11,002名	准看護師	810名	計	12,604名
職種	入会者	入会率																														
保健師	366名	33.5%																														
助産師	418名	80.1%																														
看護師	10,981名	62.2%																														
准看護師	747名	12.0%																														
計	12,512名	49.0%																														
職種	入会者																															
保健師	378名																															
助産師	414名																															
看護師	11,002名																															
准看護師	810名																															
計	12,604名																															

事業内容	実績	備考
<p>ア 会員向けの情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会だよりの配布 ・印刷物の配布 ・ホームページ掲載内容の充実（再） <p>イ 看護系教育機関への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学式・戴帽式・卒業式への出席と祝電の送付 <p>②会員の新人看護職員研修(受講料)及び新人看護職員交流会(参加費)の無償化</p> <p>③施設・設備等の改善及び修繕に関する検討</p> <p>(5) 事務局運営に関する運営会議の開催 年24回</p> <p>(6) IT活用による業務の効率化</p> <p>①事務局情報・通信システムの管理・運用</p> <p>ア 事務局内情報・通信システムの維持管理</p> <p>イ セキュリティ対策</p> <p>(7) 個人情報の保護とその取扱いの体制整備</p> <p>①個人情報保護とその取扱いに関する体制整備</p> <p>ア 個人情報保護の管理</p> <p>イ マイナンバーの管理</p>	<p>ア</p> <p>協会だより 6(公益)-1)-(1)-①に同じ</p> <p>ホームページ 6(公益)-1)-(1)-③に同じ</p> <p>イ</p> <p>入学式：出席なし 18校へメッセージ贈る</p> <p>戴帽式：出席なし 4校へメッセージ贈る</p> <p>卒業式：出席1校 10校へメッセージ贈る</p> <p>②実施</p> <p>③施設設備整備にて記入</p> <p>(5) 毎月2回開催</p> <p>(6)</p> <p>①</p> <p>ア 実施</p> <p>イ ウィルス対策ソフト更新済み</p> <p>(7)</p> <p>①</p> <p>ア 個人情報の管理</p> <p>イ マイナンバーの収集及び管理</p>	
<p>3) 施設管理に関する事業</p> <p>(1) 施設の維持管理</p> <p>施設の設備整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンター執務室環境整備 ※別途計上 ・階段下のアルミパイプゲート設置 ※別途計上 <p>(2) 機器類の運用管理</p> <p>機器類の維持管理</p> <p>(3) 施設内清掃管理</p> <p>清掃管理委託</p> <p>(4) 会館運営管理体制</p> <p>①会館運営・維持管理に関する会議</p> <p>②会館維持等負担金事務</p>	<p>3)</p> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空気環境測定(奇数月) ・害虫防除(偶数月) ・消防用設備等点検 5月、11月 ・昇降機定期検査 4月 ・昇降機点検 6月、9月、12月、3月 ・電気設備点検 6月 ・ロスナイ及び空調フィルター清掃 5月、11月 ・定期床清掃 3月 ・植栽手入れ 7月 ・機械除草 6月、8月、10月 ・職員による除草・外構掃除 5～11月 ・特殊建築物定期調査(検査) 8月 ・みらいホール天井修繕 5月 ・みらいホール非常灯取替 5月 ・ナースセンター執務室環境整備(間仕切壁撤去及び空調機新設) 5月 ・階段下折りたたみ門扉取付 10月 <p>(2) 駐車場料金精算機保守(隔月)</p> <p>(3) 館内清掃(毎日)</p> <p>(4)</p> <p>①6(公益)-2)-(4)-①と同じ</p> <p>②6(公益)-2)-(4)-②と同じ</p>	
<p>4) 看護協会防災訓練の実施 年2回</p>	<p>4) 消防総合訓練 11月28日実施</p> <p>消防訓練 3月27日実施</p>	
<p>5) 県民に向けた看護協会の啓発</p> <p>(1) メディアの活用、各種イベントの参加</p>	<p>5)</p> <p>(1) 6(公益)-1)-(2)-②と同じ。</p>	
<p>6) 福島県看護協会 看護の目指す姿と活動の方向性に関する評価</p>	<p>6) 中間評価 11月</p>	
<p>7) 創立35周年記念行事開催</p>	<p>7)</p> <p>(1) 記念誌作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会内に各課長等で構成する記念誌作成会議を設置して素案を作成の上、運営会議で調整した。 ・全体構成、第1章及び第2章の案を常務理事会及び理事会で説明し意見聴取した。 ・第3章及び全体案を説明し意見聴取するとともに記念講演録(資料)を掲載の上、印刷製本を発注した。 ・記念誌を作成(540部)し関係機関に送付した。 <p>(2) 記念式典の開催(10月29日、出席者82名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本看護協会福井会長による記念講演 演題「看護の力を未来へ!～次代に求められる看護職と看護協会の在り方～」 ・来賓祝辞、協会のあゆみ紹介、オープニングイベント 	

後援・公職関係

事業内容	実績	備考
<p>関係機関、団体事業等への後援・共催</p>	<p>①2022年度(第28回)一般社団法人福島県社会福祉士会公開講演会 令和4年10月29日 会津アビオスペース</p> <p>②2023年福島県立医科大学「県民健康調査」国際シンポジウム 令和5年3月4日 福島県立医科大学福島駅前キャンパス</p> <p>③ADATARA Live Demonstration 2022 令和4年6月1日～3日 インターネット配信</p> <p>④AYA世代の女性ががん患者を考える会 令和4年7月28日 Web配信 (Zoom)</p> <p>⑤E-CAREER 第9回福島県がんのリハビリテーション研修会 令和4年9月3日 Zoomウェビナー</p> <p>⑥いきいき健康づくりフォーラム in 田村 令和4年11月13日 田村市総合体育館</p> <p>⑦がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 in 白河 令和4年9月3日 白河厚生総合病院2階大会議室</p> <p>⑧減塩サミット2023 in 福島 令和5年3月下旬 福島民友新聞紙面及びWeb、福島医大YouTube</p> <p>⑨第1回タバコ問題を考える学術集会 in Fukushima 令和5年2月19日 郡山ビューホテルアネックス</p> <p>⑩第4回日本伝統医療看護連携学会学術大会 令和4年11月27日 仙台赤門短期大学&オンライン</p> <p>⑪第5回福島・宮城呼吸療法セミナー 令和5年3月18日 仙台市中小企業活性化センター (AER5階)</p> <p>⑫第21回健康づくりフェスティバル 令和4年10月30日 郡山ビューホテルアネックス</p> <p>⑬第21回心うつくしまふくしまフォーラム 令和5年1月12日 Web開催 (Zoom)</p> <p>⑭第35回福島県輸血懇話会 令和4年10月1日 会津大学</p> <p>⑮第76回福島県社会福祉大会 令和4年11月11日 二本松市民会館</p> <p>⑯乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン in 郡山」2022 令和4年10月2日 公益財団法人星総合病院 (オンライン)</p> <p>⑰福島県医療福祉関連学校・養成所進学相談会 令和5年3月4日 ビッグパレットふくしま</p> <p>⑱福島県近代医学教育150年顕彰記念シンポジウム 令和4年6月11日 ザ・セレクトン福島</p> <p>⑲メディカルクリエーションふくしま2022 令和4年10月27日～28日 Web開催</p> <p>⑳理学療法の日イベント 令和4年4月1日～6月10日</p> <p>㉑リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022福島 令和4年10月2日 福島県立総合あづま運動公園中央広場</p> <p>㉒令和4年度「愛の血液助け合い運動」 令和4年7月1日～31日</p> <p>㉓令和4年度「介護就職デイ」いわき福祉関係就職面接会 令和4年11月11日 いわき地方合同庁舎</p> <p>㉔令和4年度「介護就職デイ」福祉関係合同面接会(郡山会場) 令和4年11月29日 ビッグパレットふくしま</p> <p>㉕令和4年度介護対応研修会 令和5年2月26日 福島県歯科医師会館、オンライン</p> <p>㉖令和4年度世界糖尿病デー記念講演会「市民公開講座」 令和4年11月19日 竹田看護専門学校</p>	<p>一般社団法人福島県社会福祉士会</p> <p>公立大学法人福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター ADATARA Live Demonstration</p> <p>中外製薬株式会社</p> <p>福島県がんのリハビリテーション研修会実行委員会</p> <p>公立大学法人福島県立医科大学</p> <p>福島県厚生農業協同組合連合会 白河厚生総合病院 福島民友新聞社、福島県立医科大学</p> <p>一般社団法人福島県医師会</p> <p>日本伝統医療看護連携学会</p> <p>一般社団法人福島県臨床工学技士会 他 福島県医師会</p> <p>一般社団法人福島県精神保健福祉協会 第35回福島県輸血懇話会</p> <p>福島県、福島県社会福祉協議会 他 「ピンクリボン in 郡山」実行委員会</p> <p>一般社団法人福島県医療福祉関連教育施設協議会</p> <p>福島県立医科大学、福島県立医科大学医学部同窓会</p> <p>メディカルクリエーションふくしま実行委員会</p> <p>一般社団法人福島県理学療法士会</p> <p>リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022福島実行委員会</p> <p>福島県、市町村、日本赤十字社 福島県支部</p> <p>いわき公共職業安定所</p> <p>福島労働局、ハローワーク郡山</p> <p>福島県歯科医師会</p> <p>一般社団法人福島県医師会・福島県糖尿病対策推進会議</p>
<p>公職関係 (1)県関係</p>	<p>感染管理認定看護師養成課程設置準備・運営委員会委員 (会長)</p> <p>健康長寿ふくしま会議委員 (会長)</p> <p>福島県アレルギー疾患医療連絡協議会委員 (会長)</p> <p>福島県医療審議会委員 (会長)</p>	

事業内容	実績	備考
(2)市町村等	<p>福島県看護職員需給計画策定検討会委員（会長） 福島県虐待から子どもを守る連絡会議（会長） 福島県地域医療対策協議会委員（会長） 福島県防災会議委員（会長） 福島県民等保護協議会委員（会長） 双葉郡等避難地域の医療等提供体制検討会（会長） 健康長寿ふくしま会議「地域・職域連携推進部会」委員（専務理事） 福島県エイズ・性感染症対策推進協議会委員（専務理事） 福島県原子力災害医療対策協議会委員（専務理事） 福島県災害医療対策協議会委員（専務理事） 健康長寿ふくしま会議「健康ふくしま 21 評価検討会」委員（常務理事） 福島県介護予防市町村支援委員会委員（常務理事） 福島県看護職員需給計画策定検討会委員（常務理事） 福島県歯科保健対策協議会委員（常務理事） 福島県認知症施策推進協議会委員（常務理事） 福島県薬事審議会委員（常務理事） 福島県周産期医療協議会委員（理事） 福島県石油コンビナート等防災本部員（相双支部長、いわき支部長） 福島県地域リハビリテーション協議会委員（理事） 准看護師試験委員（会員） 福島県肝炎対策協議会委員（会員） 福島県がん対策推進審議会委員（会員） 福島県血液製剤使用に係わる懇談会委員（会員） 福島県合同輸血療法委員会幹事（会員） 福島県高齢者権利擁護推進会議委員（会員） 福島県歯科医療提供体制等構築推進等委員（会員） 福島県循環器病対策推進協議会委員（会員） 福島県不妊症・不育症支援ネットワーク協議会委員（会員）</p> <p>郡山市建築審査会委員（会長） 郡山市都市計画審議会委員（会長） 郡山市子ども・子育て会議委員（専務理事） 三春町高齢者保健福祉計画等進行管理委員会委員（常務理事） いわき市医療センター病院経営評価委員会委員（いわき支部長） 福島市地域包括ケアシステム推進会議委員（県北支部長） 郡山市医療介護病院等評価委員会委員（会員） 郡山市制施行 100 周年記念事業プロモーション委員会委員（会員） 福島市介護保険運営協議会委員（会員） 福島市社会福祉審議会委員（会員） 福島市障がい者自立支援審査会委員（会員）</p>	
(3)団体等	<p>一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構評議員（会長） エコチル調査福島ユニットセンター地域運営協議会委員（会長） 公益財団法人福島県保健衛生協会評議員（会長） 公立大学法人福島県立医科大学看護師の特定行為研修管理委員会委員（会長） 郡山市あさかの学園大学運営委員（会長） 社会福祉法人福島県社会福祉事業団理事（会長） 福島県医療福祉情報ネットワーク協議会理事（会長） 福島県近代医学教育 150 年顕彰記念事業実行委員会名誉顧問（会長） 福島県公衆衛生協会役員（会長） 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福島県済生会理事（専務理事） 社会福祉法人福島県社会福祉協議会評議員（専務理事） 社会福祉法人福島県社会福祉協議会福島県福祉人材センター運営委員会委員（専務理事） 福島県医療勤務環境改善支援センター運営協議会委員（専務理事） 福島県在宅歯科医療連携推進協議会委員（専務理事） 感染管理認定看護師教育課程受講試験審査会委員（常務理事） 福祉・介護人材定着促進検討委員会委員（常務理事） 公益財団法人福島県保健衛生協会がん基金審議会委員（会員）</p>	

事業内容	実績	備考
(4)その他の会議	福島県がん診療連携協議会委員（会員） 福島県がんのリハビリテーション研修会実行委員会委員（会員） リ・プロダクティブヘルスアンドライツプロジェクトチーム委員（会員） 新型コロナウイルス感染症に係る福島医療調整本部会議 地域包括ケアシステム推進協議会	

令和4年度支部事業報告

県北支部

運 営 会 議	<p>1 役員会</p> <p>4月8日 福島看護専門学校 7名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・研修会について「ACP」 <p>6月10日 福島看護専門学校 8名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会について ・看護研究発表会について <p>8月12日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>10月14日 福島看護専門学校 7名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会報告 ・看護研究発表について ・懇談会（看護管理者研修会）について <p>12月9日 Zoom形式 6名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会について ・看護研究発表について ・看護の日事業について <p>2月3日 Zoom形式 8名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会報告 ・看護研究発表会について <p>3月10日 福島看護専門学校 8名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護研究発表会報告 ・令和4年度役員について ・看護の日事業について 	<p>2) 地域看護活動委員会</p> <p>4月8日 福島看護専門学校 6名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・研修会について「ACP」 <p>6月10日 福島看護専門学校 7名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会について ・看護研究会について <p>8月12日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>10月14日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会報告 ・看護研究発表について ・懇談会（管理者研修）について <p>12月9日 ZOOM形式 4名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会について ・看護研究発表について ・看護の日事業について <p>2月3日 Zoom形式 4名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会報告 ・看護研究発表会について <p>3月18日 Zoom形式6名+新役員2名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護研究発表会報告 ・令和4年度役員について ・看護の日事業について
	<p>2 委員会</p> <p>1) 教育委員会</p> <p>4月8日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・研修会について「ACP」 <p>6月10日 福島看護専門学校 2名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会について ・看護研究発表会について <p>8月12日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>10月14日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会報告 ・看護研究発表について ・懇談会（看護管理者研修会）について <p>12月9日 Zoom形式 4名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会について ・看護研究発表について ・看護の日事情について <p>2月3日 Zoom形式 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会報告 ・看護研究発表会について <p>3月10日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護研究発表会報告 ・令和4年度役員について ・看護に日事業について 	

事業報告	<p>1 研修事業 6月11日 Zoom形式 テーマ：在宅におけるがん患者と家族を支える～病院から在宅へつなぐケア・つながる思い～ 講師：医療法人社団 爽秋会ふくしま在宅緩和ケアクリニック がん看護専門看護師 矢野順子 申し込み：106件 アンケート数：50件</p> <p>2 研究発表会 2月4日 Zoom形式 発表演題：8題 アクセス：99件 参加者：130名</p> <p>3 懇談会 12月10日 Zoom形式 テーマ：福島県看護協会の動き 講師：福島県看護協会専務理事 橋本ゆみ テーマ：看護管理者と行政保健師のネットワークづくり 講師：福島市保健所 杉浦真由美 アクセス：30件 参加者：約40名</p> <p>4 地域看護活動 1) 看護の日事業 看護フェスタ 中止 2) まちの保健室 福島地区 中止 安達地区 中止 伊達地区 中止</p>	<p>5 その他 1) 看護の出前講座 ・7月11日 依頼校：福島市立第一中学校2年 30名参加 派遣：福島赤十字病院より看護師2名 内容：看護職の仕事、看護職への道・看護技術の体験 ・7月13日 依頼校：福島県立福島東高校3年 20名参加 派遣：あづま脳神経外科病院より看護師3名 内容：看護職の仕事、看護職への道・看護技術の体験 ・11月8日 依頼校：福島市立第一中学校2年 30名参加 派遣：大原医療センターより看護師2名 内容：看護職の仕事、看護職への道・看護技術の体験 ・11月28日 依頼校：桜の聖母中学校2年 27名参加 派遣：福島医科大学附属病院より看護師2名 内容：看護職の仕事、看護職への道・看護技術の体験</p>	<p>2) 他団体との連携 ・8月 令和4年度第1回福島市地域包括ケアシステム推進会議（書面開催） ・10月12日 令和4年度福島市地域医療対策協議会 ・11月12日 「県都ふくしま創造事業」連携会議 ・11月29日 令和4年度福島県看護協会立訪問看護ステーション・居宅介護支援ステーション運営会議 ・令和5年1月13日 令和4年度福島県県北地域保健医療福祉協議会（書面開催） ・令和5年1月26日 福島市医療と介護のネットワーク（Zoom） ・令和5年2月2日 令和4年度福島市医療安全推進協議会 ・令和5年3月23日 令和4年度地域包括ケアシステム県北地方連絡会議（書面開催）</p>	
	<p>県北支部入会者数 3,284名 入会率 49.8%</p>	支 出 額 （単位：円）		
	会議費	302,753		
	事業費	386,593		
	事務費	61,772		
	渉外費	0		
	支出合計	751,118		

郡山支部

運 営 会 議	<p>1 役員会</p> <p>第1回 4月21日 看護会館みらい 11名 ・支部事業計画立案</p> <p>第2回 6月16日 看護会館みらい 12名 ・共通研修、一般研修について</p> <p>第3回 8月1日 看護会館みらい 8名 ・共通研修、看護管理者懇談会</p> <p>第4回 9月2日 看護会館みらい 12名 ・共通研修、看護管理者懇談会、いきいき健康づくりフォーラムについて</p> <p>第5回 10月7日 看護会館みらい 10名 ・一般研修会打ち合わせ、いきいき健康づくりフォーラム、看護研究について</p> <p>第6回 11月11日 メグレズホール 10名 ・研修会振り返り、看護研究について</p>	<p>第7回 1月12日 看護会館みらい 8名 ・看護研究打ち合わせ、令和5年度計画</p> <p>第8回 2月22日 看護会館みらい 12名 ・広報誌作成について、令和5年度計画</p> <p>2 委員会</p> <p>1) 教育委員会 11月19日 看護会館みらい 4名 ・看護研究査読</p> <p>2) 地域看護委員会 4月21日 看護会館みらい 12名 ・地域看護委員顔合わせ ・出前講座・健康教室活動について</p>
------------------	---	---

事 業 報 告	<p>1 研修事業</p> <p>1) 共通研修 9月2日 34名 看護会館みらい テーマ: ACPを「知る」から「実践する」へ! 私たちが目指すアドバンス・ケア・プランニングとは? 講師: 佐藤直</p> <p>2) 一般研修 (シンポジウム) 11月11日 30名 星総合病院メグレズホール テーマ: つないでいこう! 多職種で支える地域完結型の心不全ケア 講師: 金子博智、李民純、菊地恵</p> <p>2 研究発表会・講演会 2月22日 34名 看護会館みらい テーマ: これが分かれば来年は発表できる! 講師: 鈴木邦子</p>	<p>3 懇談会 看護管理者懇談会 10月7日 22名 看護会館みらい テーマ: 看護協会の動き 講師: 市川より子 テーマ: 看護管理者と行政保健師との連携強化～看護管理者が行政保健師の役割分担や活動内容を知る～ 講師: 山口多美子</p> <p>4 地域看護活動</p> <p>1) 健康教室 5月23日 20名 中央公民館 テーマ: 認知症予防法と運動の実践指導 講師: 地域看護委員、星総合病院理学療法士</p>	<p>2) まちの保健室担当者連携会議 10月28日 看護会館みらい 地域看護委員長 テーマ: まちの保健室の新しい取り組み</p> <p>3) いきいき健康づくりフォーラム in 田村 11月13日 32名 田村市総合体育館 健康相談コーナー実施 郡山支部役員3名</p> <p>4) 看護の出前講座 3件実施(県の委託) 講師: 地域看護委員 ・郡山市立郡山商業高等学校2、3年生(19名) 7月1日 ・三春町立中郷小学校6年生(13名) 7月11日 ・郡山市立郡山東高等学校3年生(30名) 7月22日</p>	<p>5 その他</p> <p>1) 機関誌「きらり」発行 2) 他団体との連携 ・郡山市新興感染症対策会議(12月) ・郡山市公衆衛生協会(12月) ・郡山市地域ケア推進会議(11月) ・看護協会立訪問看護ステーション・介護ステーション運営会議(11月) ・郡山市エンディングノート作成に伴う研究会(3月) ・郡山市市政100周年記念プロモーション会議(10、2月) ・県中地域医療構想調整会議(10、3月) ・県中地域保健医療福祉協議会(10月) ・福島県県中地域保健医療福祉協議会(11月) ・郡山市健康づくり推進懇談会(12、3月)</p>
------------------	---	--	--	---

郡山支部入会者数 3,388名 入会率 63.3%	支 出 額 (単位:円)	
	会 議 費	423,169
	事 業 費	210,926
	事 務 費	55,681
	渉 外 費	0
	支 出 合 計	689,776

県南支部

<p>運 営 会 議</p>	<p>1 役員会・合同委員会（役員会、教育・地域看護活動委員会）</p> <p>1) 4月8日 須賀川市民交流センター 16名（合同委員会） ・令和4年度事業計画</p> <p>2) 5月7日 コロナ感染拡大のため中止</p> <p>3) 7月22日 公立岩瀬病院大会議室 15名（合同委員会） ・研修会評価 ・懇談会打合せ</p> <p>4) 9月16日 ベルクイーンズ須賀川 14名（合同委員会） ・懇談会評価 ・研究発表会打合せ</p> <p>5) 10月21日 公立岩瀬病院大会議室 会議室8名 Web7名 ・特別講演会評価など</p> <p>6) 12月10日 公立岩瀬病院大会議室 15名（合同委員会） ・研究発表会評価 など</p> <p>7) 2月17日 須賀川市民交流センター 17名（合同委員会） ・次年度事業計画</p> <p>2 看護研究特別委員会</p> <p>1) 9月2日 7名 ・研究査読</p> <p>3 特別委員会</p> <p>1) 3月18日 3名 ・令和4年度決算 ・会計監査</p>													
<p>事 業 報 告</p>	<p>1 研修事業</p> <p>1) 研修会 ・7月22日 「ACP意思決定支援」 公立岩瀬病院 Web 講師：白河厚生総合 病院 宮下淳 参加者：73名</p> <p>・10月21日 「薬剤の多剤併用」 公立岩瀬病院 web 講師：アイランド薬局 中里見裕哉 参加者：39名</p>	<p>2 研究発表会</p> <p>12月10日 公立岩瀬病院 発表演題：9題 参加者：49名</p> <p>3 懇談会</p> <p>9月16日 「福島県看護協会の 活動」 講師：看護協会長 今野静 「行政保健師の活動」 講師：県中保健福祉 事務所 前田香 ベルクイーンズ須賀川 参加者：22名</p>	<p>4 地域看護活動</p> <p>1) まちの保健室 ・10月10日 しらかわスポーツ フェスティバル2022 参加者：40名</p> <p>・11月5日 JAまつり 参加者：143名</p> <p>2) 出前講座 県の委託により4件 実施</p>	<p>5 その他</p> <p>1) 機関紙発行 支部だより2月発行</p> <p>2) 会員拡大活動 ・研修事業の案内 ・支部だよりの送付</p> <p>3) 他部門との連携 ・県中地域医療構想調 整会議 ・県南地区医療構想調 整会議 ・須賀川市在宅医療介 護連携拠点センター 運営委員会</p>										
<p>県南支部入会者数 1,451名 入会率 47.0%</p>		<p>支 出 額 (単位：円)</p> <table border="1"> <tr> <td>会 議 費</td> <td>389,625</td> </tr> <tr> <td>事 業 費</td> <td>255,611</td> </tr> <tr> <td>事 務 費</td> <td>124,959</td> </tr> <tr> <td>渉 外 費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>支 出 合 計</td> <td>770,195</td> </tr> </table>			会 議 費	389,625	事 業 費	255,611	事 務 費	124,959	渉 外 費	0	支 出 合 計	770,195
会 議 費	389,625													
事 業 費	255,611													
事 務 費	124,959													
渉 外 費	0													
支 出 合 計	770,195													

会津支部

運 営 会 議	1 合同委員会 4月15日 アピオスペース 17名 ・新旧役員・常任委員引継ぎ ・年間計画 7月1日 アピオスペース 17名 ・通常総会報告 ・看護研究発表会について 9月2日 アピオスペース 18名 ・看護責任者懇談会について 11月7日 アピオスペース 6名 ・研修会・看護研究発表会・広報誌について		11月18日 アピオスペース 18名 ・研修会・看護研究発表会について ・広報誌発行について 1月20日 アピオスペース 17名 ・次年度支部委員について ・次年度計画について 3月17日 アピオスペースに 17名 ・広報誌発送作業 ・次年度研修会について	
	1 研修事業 1) 一般研修会 11月28日 アピオスペース テーマ：その人らしさを支える意思決定支援 講師：竹田総合病院緩和ケア認定看護師 穴澤恵 参加人数：19名 2 研究発表会 12月19日 アピオスペース 発表演題：7題 参加人数：25名	3 懇談会 1) 看護責任者懇談会 11月7日 アピオスペース テーマ：福島県看護協会の動き 講師：理事 テーマ：保健福祉事務所における保健師の活動の実際 講師：統括保健師 看護責任者：8名 支部役員：6名	4 地域看護活動 1) 地域保健活動支援事業（まちの保健室） 5月21日 道の駅あいづ利用者：47名 以降は計画中止 会津若松市健康まつり中止 会津若松市野口青春通り健康まつり中止 2) 出前講座 テーマ：いのちを繋ぐ一助産師の立場からー ・7月 県立会津高等学校 ・11月29日 会津若松市立第五中学校 ・12月9日 会津若松市立第四中学校	5 その他 1) 広報誌 3月17日発行 2) 他団体との連携 ・12月14日 難病支援者懇談会 1名 ・12月20日 たばこ専門部会 1名 ・2月15日 会津地域保健医療福祉協議会 1名 他
会津支部入会者数 2,149名 入会率 50.9%		支 出 額 (単位：円)		
		会 議 費	474,305	
		事 業 費	344,004	
		事 務 費	214,919	
		渉 外 費	0	
		支 出 合 計	1,033,228	

相双支部

運 営 会 議	1 役員・委員合同会議 4月20日 公立相馬総合病院 20名 ・令和4年度相双支部役員・委員紹介 ・支部長からの報告 ・令和3年度事業報告 ・令和4年度事業計画・予算(案) 7月23日 音屋ホール 14名 ・支部長報告 ・各委員会報告 10月15日 音屋ホール 15名 ・支部長報告 ・各委員会報告 2月25日 音屋ホール 18名 ・支部長報告 ・各委員会報告		2 委員会 1) 教育委員会 6月1日 音屋ホール 3名 ・会場視察 ・令和4年度研修会について 12月14日 音屋ホール 5名 ・令和4年度看護研究発表会査読等 2) 地域看護活動委員会 10月4日 はまなす館 1名 ・そうま市民まつりの打ち合わせ 10月29日 千客万来館 5名 ・そうま市民まつりにおける準備 3) 広報活動委員会 9月20日 相馬看護専門学校 5名	
	事 業 報 告	1 研修事業 1) 第1回研修会 7月23日 25名 音屋ホールよりZoomで開催 テーマ:多剤併用問題(ポリファーマシー)について 講師:佐藤暁彦 2) 第2回研修会 10月15日 41名 音屋ホールよりZoomで開催 テーマ:アンガーマネジメント 講師:高橋紀子	3 看護職責任者懇談会 7月27日 13名 音屋ホール ・福島県看護協会の動き:看護協会会長今野静 ・行政保健師の活動内容:小田島カヨ ・意見交換 ・各施設での新型コロナウイルス感染症等の感染対策について ・看護学校、准看護学校での今後の課題 ・地域連携について	(2) 9月3日 小高交流センター予定 新型コロナウイルス感染拡大により開催中止 (3) 10月30日 スポーツアリーナ相馬1階 千客万来館 198名(スタッフ7名) 内容:栄養士による栄養相談、フレイル予防握力測定、手指消毒チェック (4) 11月26日 小高交流センター 15名(スタッフ5名) 内容:健康チェック・相談・指導、血圧測定、手指消毒チェック、フレイル予防握力測定
相双支部入会者数 542名 入会率 38.7%		支 出 額 (単位:円) 会 議 費 333,996 事 業 費 117,424 事 務 費 89,752 渉 外 費 0 支 出 合 計 541,172		

いわき支部

運 営 会 議	<p>1 役員会 (3回)</p> <p>9月22日 磐城中央病院 7名 ・理事会・支部長会報告 ・各委員からの報告、相談 ・研修会、懇談会について</p> <p>12月1日 磐城中央病院 6名 ・理事会・支部長会報告 ・各委員会からの報告、相談</p> <p>2月2日 磐城中央病院 6名 ・理事会報告 ・各委員会からの報告、相談 ・看護管理者懇談会について ・役員・委員合同会議 (2回)</p> <p>6月30日 磐城中央病院 15名 ・年間計画 ・予算確認</p> <p>3月30日 磐城中央病院 23名 ・新旧役員引き継ぎ ・次年度計画確認</p> <p>2 委員会</p> <p>1) 教育委員会 (6回)</p> <p>6月7日 いわき准看護学校 5名 ・活動計画について</p> <p>7月29日 いわき准看護学校 5名 ・研修会について</p>		<p>9月10日 福島労災病院 5名 ・研修会振り返り</p> <p>12月7日 いわき准看護学校 4名 ・看護研究について</p> <p>1月11日 いわき准看護学校 4名 ・看護研究集録集について</p> <p>3月10日 いわき准看護学校 5名 ・次年度計画について</p> <p>2) 地域看護活動委員会 (5回)</p> <p>5月18日 かしま病院 7名 ・活動計画について</p> <p>7月20日 かしま病院 5名 ・活動内容について</p> <p>9月21日 かしま病院 6名 ・まちの保健室について</p> <p>11月16日 かしま病院 4名 ・まちの保健室振り返り</p> <p>3) 広報委員会 (4回)</p> <p>10月17日 いわき市医療センター 5名 ・広報誌について</p> <p>11月21日 いわき市医療センター 4名 ・広報誌最終確認</p> <p>12月19日 いわき市医療センター 5名 ・次年度の計画について</p>										
	<p>1 研修事業</p> <p>1) 支部共通研修会 テーマ:ACPについて 9月10日 オンライン開催 講師:福島労災病院 武藤敦 参加人数:40名 スタッフ数:5名</p> <p>2 研究発表会 看護研究演題募集 集録集作成、配布 演題5題掲載</p> <p>3 懇談会</p> <p>1) 看護管理者懇談会 2月18日 磐城中央病院</p>	<p>参加人数:20名 スタッフ数:6名 ・看護協会の動き 今野静会長 ・行政保健師の活動について 統括保健技師 矢吹敦子</p> <p>4 地域看護活動</p> <p>1) 地域保健活動支援事業 (まちの保健室) 10月8日 イオンいわき店 利用者:37名 スタッフ:8名 健康相談・禁煙相談</p> <p>2) 出前講座 7月~10月訪問</p>	<p>小学校 2校 中学校 1校 高等学校 2校</p> <p>5 その他</p> <p>1) 広報誌 2月発行</p> <p>2) 組織強化活動 ・他団体、関連学校へ広報誌配布 ・看護管理者懇談会開催 看護協会からの発信</p> <p>3) 他団体との連携 ・男女共生連絡協議会 1名5回 ・いわき市医療センター 病院経営評価委員会 1名2回 ・防災会議 1名1回</p>	<p>・いわき医師会多職種 連携会議 1名5回</p> <p>・市民フォーラム 救急医療2022 1名1回</p> <p>・社会福祉大会 2名推薦</p> <p>・健康いわき21 2名推薦</p> <p>・地域医療構想調整会 議 1名1回</p> <p>・介護認定審査会委員 推薦2年間17名推薦</p> <p>・障害支援区分判定審 査会委員推薦 2年間2名推薦</p> <p>・いわき市保健医療審 議会委員 2年間1名推薦</p>									
<p>いわき支部入会者数 1,698名 入会率 35.0%</p>		<p>支 出 額 (単位:円)</p> <table border="1"> <tr> <td>会 議 費</td> <td>373,083</td> </tr> <tr> <td>事 業 費</td> <td>292,387</td> </tr> <tr> <td>事 務 費</td> <td>385</td> </tr> <tr> <td>渉 外 費</td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td>支 出 合 計</td> <td>677,855</td> </tr> </table>		会 議 費	373,083	事 業 費	292,387	事 務 費	385	渉 外 費	12,000	支 出 合 計	677,855
会 議 費	373,083												
事 業 費	292,387												
事 務 費	385												
渉 外 費	12,000												
支 出 合 計	677,855												

令和4年度研修実施状況

1

教育目標	No.	研修名	研修日	日数	定員	申込	決定	受講 (延べ)	備考
一般	1	事例を通して考える倫理	5月27日(金)	1	100	88	82	80 [0] (80)	全員来館受講
	2	共に学び・共に実践する看護	12月 6日(火)	1	100	68	64	55 [0] (55)	全員来館受講
	3	メンバーシップのためのコミュニケーション	9月 9日(金)	1	80	40	38	31 [3] (31)	全員来館受講
	4	リーダー看護師に求められるファシリテーション	9月 6日(火)	1	70	103	90	84 [7] (84)	全員来館受講
	5	現場で活かすフィジカルアセスメント(呼吸器・循環器編)	9月 1日(木)	1	200	166	156	144 [21] (144)	
	6	現場で活かせるフィジカルアセスメント(脳神経系)	10月27日(木)	1	120	105	98	95 [2] (95)	
	7	検査データの読み方・活かし方	11月 1日(火)	1	200	221	207	192 [9] (192)	
	8	慢性心不全患者の支援	12月20日(火)	1	120	111	107	94 [5] (94)	
	9	家族の力を引き出す家族看護	7月26日(火)	1	150	143	139	123 [8] (123)	遠隔講義
	10	臨床推論を活かして看護力を高めよう	8月 2日(火)	1	120	96	91	87 [4] (87)	
	11	急変させないための気づきと対応	9月13日(火)	1	300	240	226	217 [22] (217)	
	12	大人の発達障がい理解と関わり方	10月12日(水)	1	200	185	176	170 [12] (170)	
	13	看護実践とリフレクション	11月25日(金)	1	80	83	82	76 [0] (76)	
	14	在宅での療養生活を支える外来看護	12月 1日(木)	1	80	52	51	48 [2] (48)	
	15	リスクマネジメントに対応する看護記録	12月 2日(金)	1	120	90	89	66 [1] (66)	期日変更
	16	現場で実践する感染予防	5月24日(火)	1	200	166	162	155 [15] (155)	
	17	身体抑制しない看護	8月 4日(木)	1	250	215	208	193 [10] (193)	
	18	褥瘡予防の最新知識とケアのポイント	11月 2日(水)	1	250	243	226	213 [24] (213)	
	19	看護職が行う摂食・嚥下ケアとその考え方	1月12日(木)	1	180	161	150	140 [13] (140)	
	20	糖尿病患者の看護	9月21日(水)	1	120	110	99	86 [7] (86)	
	21	慢性腎臓病患者の理解と看護ケア	10月14日(金)	1	80	91	86	79 [1] (79)	
	22	行動変容を導くコミュニケーションスキル	11月 8日(火)	1	250	167	136	122 [5] (122)	全員来館受講
	23	がん看護	1月11日(水)	1	150	154	142	129 [4] (129)	
	24	アドバンス・ケア・プランニングとエンドオブライフ・ケア	7月22日(金)	1	250	165	155	149 [5] (149)	遠隔講義
	25	地域包括ケア時代の看護職の役割	8月16日(火)	1	120	153	147	130 [4] (130)	
	26	チーム力を高めるリーダーシップ	10月18日(火)	1	120	77	74	68 [7] (68)	全員来館受講
	27	チームで取り組む医療安全	11月15日(火)	1	150	134	128	113 [8] (113)	
	28	変化の時代に対応するレジリエンス	12月16日(金)	1	120	93	88	80 [3] (80)	
	29	はじめての看護研究	6月20日(月) 23日(木)	2	80	84	81	81 [6] (159)	6月24日より期日変更
	30	量的研究実践編	7月12日(火)	1	40	44	44	43 [1] (43)	
	31	質的研究実践編	8月10日(水)	1	40	53	51	49 [1] (49)	
	32	看護研究のまとめ方とプレゼンテーション	12月13日(火)	1	50	85	68	61 [3] (61)	期日変更 遠隔講義
	33	看護研究指導のポイント	10月25日(火)	1	40	30	26	23 [0] (23)	
	34	災害支援ナース育成研修	11月29日(火)	1	50	56	55	49 [1] (49)	全員来館受講

令和4年度研修実施状況

教育目標	No.	研修名	研修日	日数	定員	申込	決定	受講 (延べ)	備考	
一般	35	医療安全管理者フォローアップ研修	5月25日(水)	1	40	61	61	60 [2] (60)	遠隔講義	
	36	コンピテンシーモデルを活用した看護管理	8月9日(火)	1	80	99	93	73 [1] (73)		
	37	看護現場の組織分析と目標設定の基本	9月29日(木)	1	100	93	87	85 [4] (85)	遠隔講義	
	38	災害時の看護管理とBCP策定プロセス	10月6日(木)	1	80	63	58	55 [1] (55)	遠隔講義	
	39	地域包括ケアシステムにおける訪問看護の役割	11月26日(土)	1	40	29	25	24 [1] (24)	一部遠隔講義	
	40	日本看護協会会長に聞く看護職に求められるこれからの看護	12月14日(水)	1	100	56	55	47 [1] (47)	遠隔講義	
	41	看護職の賃金モデル実務者研修	9月27日(火)	1	30	43	42	37 [8] (37)	全員来館受講	
	42	クリニカルラダー導入に向けた基礎的な考え方	7月7日(木)	1	100	68	66	65 [6] (65)	遠隔講義	
	43	自施設に合わせた看護師のクリニカルラダー作成と活用	8月3日(水)、8日(月)11月11日(金)	3	30	36	35	32 [2] (78)	8月24日～8月25日より期日変更 全員来館受講	
	44	看護師のクリニカルラダーと連動したOJT	10月31日(月)	1	100	54	53	49 [0] (49)	期日変更 全員来館受講	
	45	教育委員のための研修	1月26日(木)～27日(金)	2	80	51	51	49 [4] (97)	1月19日～1月20日より期日変更 全員来館受講	
	小計				49	5,360	4,725	4,448	4,101 [244] (4,273)	
	職能	46	保健師研修	10月3日(月)	1	30	14	12	12 [2] (12)	全員来館受講
		47	助産師研修	6月3日(金)	1	30	25	25	24 [1] (24)	全員来館受講
		48	施設・在宅看護師研修	8月23日(火)	1	80	36	34	26 [2] (26)	全員来館受講
小計				3	140	75	71	62 [5] (62)		
認定	49	認定看護管理者教育課程ファーストレベル	5月31日(火)～7月8日(金)	19	90	106	97	97 [4] (1,827)	1名再履修	
	50	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	8月31日(水)～10月28日(金)	31	40	40	41	41 [1] (1,243)	1名再履修	
	小計				50	130	146	138	138 [5] (3,070)	
受託	(日看協)	51	災害支援ナースの第一歩	8月17日(水)～18日(木)	2	80	83	81	68 [11] (133)	DVD研修
		52	認知症高齢者の看護実践に必要な知識(1回目)	9月7日(水)～8日(木)	2	100	129	120	113 [20] (226)	DVD研修
		53	認知症高齢者の看護実践に必要な知識(2回目)	10月19日(水)～20日(木)	2	100	127	123	121 [15] (242)	DVD研修
		54	医療安全管理者養成研修	12月15日(木)	1	80	75	-	71 [4] (71)	県外受講者2名含む
	(福島県)	55	新人のためのメンタルヘルス	10月13日(木)	1	120	154	132	127 [78] (127)	全員来館受講
		56	新人のための医療現場で実践できるコミュニケーション	10月26日(水)	1	120	153	132	129 [85] (129)	全員来館受講
		57	新人のための医療安全	11月17日(木)	1	120	155	155	120 [62] (120)	全員来館受講
		58	新人のための感染対策	11月30日(水)	1	120	130	130	102 [60] (102)	全員来館受講
		59	新人看護職員研修実地指導者研修	12月21日(水)～23日(金)	3	100	140	125	113 [19] (335)	全員来館受講
		60	新人看護職員研修教育担当者研修	7月13日(水)～15日(金)	3	80	85	84	80 [13] (240)	全員来館受講
		61	在宅医療推進のための訪問看護人材育成研修	6月3日(金)～10月12日(水)	12	20	20	20	20 [6] (223)	開講式6/3(金) 全員来館受講
		62	専任教員養成講習会	5月23日(月)～11月30日(水)	115	30	31	29	29 [6] (3,331)	県外3名受け入れ 一部遠隔
		63	高齢者介護施設等における感染対策	7月20日(水)	1	60	62	62	51 [32] (51)	全員来館受講
		64	高齢者権利擁護等推進事業看護実務者研修	8月30日(火)～31日(水)	2	60	108	108	64 [47] (128)	全員来館受講
65	看護職員認知症対応力向上研修	9月15日(木)16日(金)22日(木)	3	50	62	62	56 [1] (167)	全員来館受講		
66	看護補助者活用推進研修	12月7日(水)～8日(木)	2	60	84	83	73 [2] (146)	全員来館受講		
小計				152	1,300	1,598	1,446	1,337 [461] (5,771)		
合計				254	6,930	6,544	6,103	5,638 [715] (13,176)		

※受講[]内は、正会員以外の数の再掲

(令和5年3月末現在)